

西アジア関連学術論文・出版物

(2005年1月～12月)

このコーナーは、会員の皆様が発表した学術論文ならびに出版物を紹介するコーナーであり、会員から寄せられた情報に基づいて構成しています。西アジア地域研究に関連する文献情報を速やかに交換することを目的としており、そのためには会員の方々の自発的な情報提供が必要です。今後とも編集委員もしくは事務局まで情報をお寄せ下さい。積極的な情報提供をお願いいたします。

(四角隆二: ryuujishikaku@city.okayama.okayama.jp)

- 飯島章仁 2005.3 「アンティオキア近郊で出土した都市景図について」『西アジア考古学』6:103-121
- 岩井俊平 2005.3 「ヒンドゥー・クシュ山脈の南北に於ける土器組成の比較」『西アジア考古学』6:29-39
- 遠藤孝治・西本真一 2005.5 「ラーヤ遺跡内モスクから出土したブラスター片の復元研究」川床睦夫編『エジプト・シナイ半島ラーヤ・トゥール地域の考古学的調査第24次(2004年度)』:61-68 財団法人中近東文化センター
- 遠藤孝治・西本真一 2005.9 「ザーウィアト・スルターンの石切り場の未完成巨像」『日本建築学会大会論文梗概集』F-2:427-428
- Endo, T and S. Nishimoto 2005.5 Restoration Study of Plaster Fragments Excavated from the Mosque in the Raya Site, in M. Kawatoko, (ed.), *Archaeological Survey of the Raya/al-Tur Area on the Sinai Peninsula, Egypt, 2004*: 63-71. The Middle Eastern Culture Center in Japan, Tokyo.
- 岡田保良 2005.3 「震災後のアルゲ・バム遺跡」『西アジア考古学』6:173-182
- 小 a 敬寛 2005.3 「西アジアにおける最初期の土器について - 普及過程と用途にかんする一試論 - 」『オリエント』47/2:46-63 日本オリエント学会
- 小 a 敬寛 2005.3 「西アジア新石器時代の巨大集落 - テル・エル・ケルク遺跡の事例から - 」岡内三真・菊池徹夫(編)『社会考古学の試み』115-130 同成社
- 小泉龍人 2005.3 「古代西アジアの社会変化 - 集落構成から読む都市化 - 」岡内三真・菊池徹夫編『社会考古学の試み』131-150 同成社
- 小岩正樹・西本真一・中川武・柏木裕之・吉村作治・近藤二郎・長谷川奏・馬場匡浩 2005.9 「ダハシュール北部で発見された新王国時代の建造物について 15 - タの神殿型貴族墓の断面復原案 - 」『日本建築学会大会論文梗概集』F-2:423-424
- 木内智康 2005.3 「アッカド期における円筒印章外形の規格化」『西アジア考古学』6:49-65
- 小磯 学 2005.3 「インダス文明の交易活動に於ける印章」『西アジア考古学』6:67-86
- 紺谷亮一 2005 「ハットゥシャ 古代オリエントの強国ヒッタイトの都 - 呪われた地をなぜ都に選んだのか? 」『Newton ムック 世界遺産 謎を呼ぶ遺跡』91-99
- 紺谷亮一 2005 「トロイの遺跡 詩人ホメロスが伝える伝説の都市 - トロイ戦争は本当にあったのか? - 」『Newton ムック 世界遺産 謎多き16の大遺跡』108-117.
- 紺谷亮一 2005 「すごいぞ! アッシリア・レリーフ」岡山市立オリエント美術館
- Kontani, R. 2005 Searching for the Origin of the XBronze Swords with Iron CoreE in Northwestern Iran and the Caucasus Region. Proceedings International Conference XThe Iron Age in the Iranian WorldE at Ghent(17-20 November 2003) in A.Daems, E. Haerinck and B. Overlaet, (eds.), *Iranika Antiqua XL*:397-421.
- 近藤康久 2005.6 「最初期のハラフ彩文土器について - 北イラク、テル・アシク遺跡採集資料を中心に - 」『日本西アジア考古学会第10回総会・大会要旨集』9-14 日本西アジア考古学会
- 西藤清秀(編)2005.4 『パルミラにおける葬制とその社会的背景に関する総合的研究』平成13年～16年度科学研究費補助金基盤研究(A)研究成果報告書
- 西藤清秀 2005.5 「シリア・パルミラの地下墓にみる葬送観念」日本考古学協会第71回総会研究発表要旨:296-299.日本考古学協会
- 西藤清秀 2005.3 「パルミラ東南墓地 H号墓発掘調査2004」『第12回西アジア発掘調査報告会報告集』:83-90.日本西アジア考古学会
- Saito, K. 2005 DIE ARBEITEN DER JAPANISCHEN MISSION IN DER SUDOST-NEKROPOLE. Schmidt-Colinet, Andreas (Hrsg.) *Palmyra*: 32-35. Philipp von Zabern Mainz.
- Saito, K. 2005 Palmyrene Burial Practices from Funerary Goods Cussini. Eleonora (ed.) *Journey to Palmyra Collected Essays to Remember Delbert R. Hillers*: 150-165 Brill. Leiden.
- Saito, K. 2005 New Discovery in Palmyra 2001. *The International Conference on Zenobia & Palmyra 2002*: 131-143 Al-Baath University.
- 齋藤久美子 2005.3 「古代エジプトにおける壁塗り用石膏ブラスターの結晶構造の観察」『西アジア考古学』6:135-142
- 齋藤正憲 2005.12 「エジプト、オアシス地域における土器製作の民族誌」佐々木幹雄, 齋藤正憲(編)『世界の土器づくり』83-103 同成社
- 齋藤正憲 2005.12 「エジプト、ファイユーム・ナズラの叩き成形」佐々木幹雄, 齋藤正憲(編)『世界の土器づくり』105-120 同成社
- 齋藤正憲・篠田晋治 2005. 「赤い粘土、白い粘土: エジプト・オアシス地域における土器粘土の性質について」『教育と研究』23: 37-47
- 佐々木達夫 2005.2 「災害が作る遺跡」『金大考古』47: 8-9.
- 佐々木達夫 2005.2 「災害 歴史事実を未来へ」『北陸中日新聞』2005年2月6日(朝刊文化欄)
- 佐々木達夫 2005.3 「アラブ首長国連邦オマーン湾岸のイスラーム時代町跡」『金沢大学文学部論集史学・考古学・地理学篇』25: 39-192
- 佐々木達夫 2005.3 「ジュルファールの都市性(研究発表要旨)」『オリエント』47-2:176-177 日本オリエント学会
- 佐々木達夫 2005.3 「ペルシア湾岸遺跡出土の陶磁器」『東洋陶磁』

- 34:13-30 東洋陶磁学会
- 佐々木達夫 2005.3 「ルリーヤ岬出土 13 世紀末のイスラーム陶器」『西アジア考古学』6:151-165
- 佐々木達夫・佐々木花江 2005.9 「発掘資料解釈と景観復元によるジュルファルの都市的性格検証」『オリエント』48-1: 26-48 日本オリエント学会
- 佐々木達夫 2005.12 「ペルシア湾と砂漠を結ぶ港町」『港町と海域世界』269-296 青木書店
- 佐々木達夫・佐々木花江 2005.3 「フジェイラ首長国のフジェイラ町跡」『第 12 回西アジア発掘調査報告会報告集』92-96 日本西アジア考古学会
- 佐々木達夫・佐々木花江 2005.9 「発掘資料解釈と景観復元によるジュルファルの都市的性格検証」『オリエント』48-1: 26-48
- 佐々木花江・佐々木達夫 2005.10 「アルバニア・マケドニアのヘレニズム～ピザンツ時代遺跡と出土品」『第 12 回ヘレニズム～イスラーム考古学研究』76-82
- 関廣尚世 2005.9 「古代エジプトにおける初期鉄器 - 先王朝時代からアッシリア侵攻までの鉄使用を中心に - 」『考古学研究』52/2: 74-91
- 武内律志 2005.3 「ヨルダン南部、ワディ・ブルマ周辺遺跡採集の蹄鉄」『西アジア考古学』6: 143-150
- 田辺勝美 2005.3 「パーミヤーンのいわゆる太陽神像に関する一考察」『西アジア考古学』6: 15-28
- 中川武・西本真一 2005.2 「V. 出土遺構」早稲田大学エジプト学研究所編『マルカタ南 V - イシス神殿北建物址 - 』45-74
- Nishimoto, S. 2005 Decorative Program at Malqata Palace, Egypt. in M. Uda, G. Demortier and I. Nakai (eds.), *X-rays for Archaeology*: 271-274. Springer, Dordrecht, The Netherlands.
- Hasegawa, S. (長谷川奏) M. Uda, S. Yoshimura, J. Kondo, T. Nakagawa, S. Nishimoto 2005 X-ray Application on Post-Amarna Objects from Dahshur. in M. Uda, G. Demortier and I. Nakai (eds.), *X-rays for Archaeology*: 265-269. Springer, Dordrecht, The Netherlands.
- 花坂 哲 2005.3 「皮革製サンダル考」『西アジア考古学』6: 87-101
- 春田晴郎 2005.3 「古代ホラズムの『家』と『しもべ』」『西南アジア研究』62: 50-65 西南アジア研究会
- 服部俊幸・川崎克則・山花京子・新関隆 2005.11 「古代エジプトファイアンスの PIXE と XRF 法による元素分析」『第 4 回 21 世紀連合シンポジウム - 科学技術と人間 - 』要旨集 29-31
- 廣田典之 2005.3 「ワディ・ブルマ、カイト・サイト 1 採集のクレイパイプについて」『西アジア考古学』6: 167-172
- M. フェルファーフェン (近藤康久訳) 2005.11 「西アジアにおける『ドメスティケーション』に関する新しい理論」『Ouroboros: 東京大学総合研究博物館ニュース』10-2/3: 16-19.
- Fujii, H. (藤井秀夫) 2005.10 Documentation Method of Museum Collections and Urgent Necessary Measures to Check Doubtful, Unprovenanced Imported Materials. *Archaeology and History Museums; Tangible and Intangible Heritage, International Committee for Museums and Collections of Archaeology and History* 81-88. Seoul Museum of History.
- 前田耕作 2005.3 「アフガニスタン考古学の歩み」『西アジア考古学』6: 41-48
- 三宅 裕 2005.3 「西アジアにおける土器の起源を探る：トルコ、サラット・ジャーミー・ヤヌ発掘調査 (2004 年)」『第 12 回西アジア発掘調査報告会報告集』18-25 頁 日本西アジア考古学会
- Miyake, Y. 2005.5 Diyarbakir Ili, Salat Camii Tepe ve Bismil Alt B 嗟gesi Y 峯 ey Arastirmasi. 22. Arastirma Sonuclari Toplantisi 2. Cilt. 1-10.
- Miyake, Y. 2005 Archaeological Survey at Salat Cami Yani: A Pottery Neolithic Site in the Tigris Valley, Southeast Turkey. *Anatolica XXXI*: 1-17.
- Yamada, S. (山田重郎) 2005 Karus on the Frontiers of the Neo-Assyrian Empire. *ORIENT* 40: 56-90.
- 山花京子 2005.3 「『ファイアンス』とは？ - 定義と分類に関する現状と展望：エジプトとインダスを例として - 」『西アジア考古学』6: 123-134
- 山花京子 2005.8 「古代エジプトのファイアンスについて」『ORIENTE』31: 3-14 古代オリエント博物館
- 山花京子 2005.12 「古代エジプトの初期ファイアンススタイル - 第 1 ~ 3 王朝時代のタイル変遷とジェセル王のタイル研究」『岡山市立オリエント美術館紀要』20: 15-39
- 山花京子・内田杉彦・南博史 2005.2 『古代エジプト文明 3000 年の世界展』京都文化博物館企画展示会図録
- 山花京子・佐藤泰 2005.3 「ガラスとファイアンスの化学組成」近藤二郎・長谷川奏・山花京子・佐藤泰・リチャード・ジャスノウ・P. ヘイルボーン・S. ハサン・山下弘訓・榊原里佳・堀内則子・杉森さおり・坂本麻紀『マルカタ南 V - イシス神殿北東の建造物 - 』250-264 早稲田大学エジプト学研究所
- 山内和也 2005.3 「パーミヤーン遺跡における考古学的新知見と文化的景観の成立」『西アジア考古学』6: 1-13
- 吉村作治・近藤二郎・長谷川奏・馬場匡浩・中川武・西本真一・柏木裕之 2005 「エジプト 早稲田大学ダハシュール北地区発掘調査報告 -2004 年 第 9 次調査-」『人間科学研究』18/1: 109-118